

震災・津波遺児の心に寄りそうボランティア

ファシリテーター養成講座 参加者募集

【日 程】 2017年12月2日(土) 10:00~17:00
3日(日) 9:00~16:00

※2日間の受講が必須です

【場 所】 盛岡市総合福祉センター 1階 レクリエーション室

【進 行】 あしなが育英会 東北事務所職員

【定 員】 一般 10名、学生 20名

【参加費】 一般 4,000円、学生 3,000円

【申 込】 事前申込制。申込書の先着順で受け付けます。11/27(月) 必着
あしなが育英会ホームページから「案内状」と「受講申込書」を
ダウンロードしてください。

(http://www.ashinaga.org/higashi_nihon_blog/)

受講申込書の請求を希望される場合は、問い合わせ先へ「名前、
郵便番号、住所、電話番号」をご連絡ください。資料を郵送します。

- 【条 件】 ① 2日間の講座にすべて参加できる方
② 2017年4月1日時点で18歳以上の方
(高校生以下の方はご遠慮いただいております)
③ 陸前高田レインボーハウスを含め、あしなが育英会が岩手県内で
行う活動にボランティアで参加する意思をお持ちの方

【開 催】 あしなが育英会東北事務所



岩手県盛岡市若園町 2-2
バス停「盛岡バスセンター(ななつく前)」から徒歩 5分

お申し込み・
お問い合わせは

あしなが育英会陸前高田レインボーハウス
〒029-2205 陸前高田市高田町字鳴石 112-7
TEL: 0192-22-7558 / FAX: 0192-55-2420 / Eメール: rainbow-t@ashinaga.org

● ● ● ● ● 養成講座の内容 ● ● ● ● ●

震災などにより父親や母親などの大切な人を亡くして、グリーフ(なくなった人やものへの愛おしい気持ちや、悲しみ、痛みなど、様々な気持ち)を抱えた子どもを支えるための「グリーフサポート」の知識と、子どもに寄り添うためのスキルを学びます。

1 日目	2 日目
☆グリーフについての基礎知識	☆グリーフプログラムの実際
☆グリーフサポートの役割	☆子どもに寄り添うためのスキル
☆自分のグリーフを振り返る	☆グループワーク、スキルの練習 など

養成講座は講義形式ではなく、身体を動かしたり、相手の話に耳を傾けたり、実践形式(ロールプレイ)を中心に子どもへの接し方を学んでいただきます。

● ● ● ● ● ファシリテーターとは ● ● ● ● ●



- ファシリテーターは経験や資格、学部学科を問いません。
- ファシリテーターの役割は、遺児が心のうちにある思いを言葉で表現すること、言葉ではなくても身体で表現することを、やりやすくするように手助けすることです。
- 自由に遊び、おしゃべりする中で、ていねいに自分の心へ触れること、子どもが身体を動かして気持ちを発散することをお手伝いしていただきます。
- あしなが育英会がレインボーハウスや貸会場などで開催する遺児家庭の交流プログラムへご参加ください。
- 仕事、学業、家庭など、各自のご事情に差支えない範囲で活動へご参加ください。

● ● ● ● ● レインボーハウスとは ● ● ● ● ●

東北には、仙台、石巻、陸前高田の3か所にレインボーハウスがあります。

レインボーハウスは遺児同士や保護者同士の出会いと交流の「家」です。心のうちを表現することで自分の気持ちに気づき、自然と気持ちを癒せるような安心、安全な場所をめざします。

